

1

(1) 1 0 1 6 0	(2) 2 7 2 6	(3) 3 8 5	(4) 1 9 6 8
(5) 5 5 0 2	(6) 5 1 6 6	(7) 2 2 0 6	(8) 8 7 5 0
(9) $\frac{95}{97}$	(10) ㊷ 3 (L)	(11) ㊸ 1 7 6 (mL)	(12) 3 9 8 (m)
(13) 1 6 (個)	(14) 9 (通り)	(15)完答)	

2

(1) 4	(2) 1 2	(3) 2 5 個
-------	---------	-----------

3

(1) 1 4 人	(2) 1 0 4 点	(3) 2 6 人
-----------	-------------	-----------

4

(1) 3 7 個	(2) 1 0 2 cm	(3) 8 8 個
-----------	--------------	-----------

5

(1) 6 通り	(2) 1 2 通り	(3) 2 1 通り
----------	------------	------------

(配点) 各4点×25

1

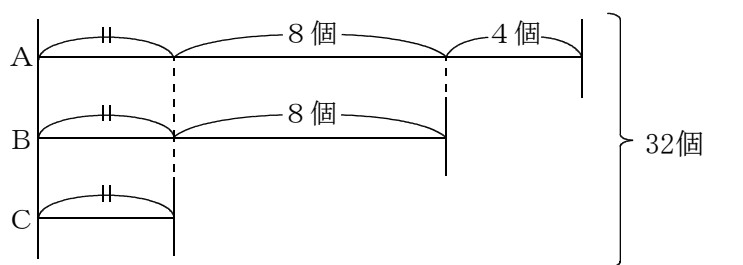
(7) $2987 + \square = 5193$
 $\square = 5193 - 2987 = 2206$

(8) $\square - 3989 = 4761$
 $\square = 4761 + 3989 = 8750$

(10) $5 \text{ L } 8 \text{ dL} - \text{㊦ L } \text{㊧ mL} = 2 \text{ L } 624 \text{ mL}$
 $\text{㊦ L } \text{㊧ mL} = 5 \text{ L } 800 \text{ mL} - 2 \text{ L } 624 \text{ mL}$
 $= 3 \text{ L } 176 \text{ mL}$

(11) $3 \text{ km } 802 \text{ m} - \square \text{ m} - 165000 \text{ cm} = 1 \text{ km } 754 \text{ m}$
 $\square \text{ m} = 3802 \text{ m} - 1650 \text{ m} - 1754 \text{ m}$
 $= 398 \text{ m}$

(12) 3人の状況を線分図でまとめる。



$\text{㊦} \times 3 + 8 + 8 + 4 = 32 \text{ (個)}$
 $\text{㊧} \times 3 = 12 \text{ (個)}$ $\text{㊨} = 12 \div 3 = 4 \text{ (個)}$
 Aは、 $4 + 8 + 4 = 16 \text{ (個)}$

(13) 十の位と一の位の組み合わせから場合分けする。
 $\square 10$, $\square 20$, $\square 30$, $\triangle 21$, $\triangle 31$, $\triangle 32$ のいずれかになる。 \square には、それぞれ2通りずつ数字が入る。
 \triangle には、それぞれ1通りずつ数字が入る。
 よって、 $2 \times 3 + 1 \times 3 = 9 \text{ (通り)}$

2

- (1) $2 \times 2 \times 2 \times 2 \times 2 \times 2 = 64$ より、 $2 \circ 6 = 4$
- (2) 7をつづけてかけた数の一の位は、「7, 9, 3, 1」のくりかえしなので、 $7 \circ \text{ア} = 1$ になるためには、アは4でわりきれ数になればよい。
 4でわりきれ数の中で3番目に小さい整数は、 $4 \times 3 = 12$
- (3) (2)より、1から100までの中で、4でわりきれ数は、 $100 \div 4 = 25 \text{ (個)}$

3

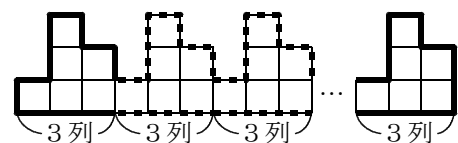
- (1) $40 - (20 + 6) = 14 \text{ (人)}$
- (2) $244 - 10 \times 14 = 104 \text{ (点)}$

- (3) 6点だった人を \square 人、4点だった人を \triangle 人とする、問題文と(2)より、
 $\square + \triangle = 20$, $6 \times \square + 4 \times \triangle = 104 \cdots \text{㊦}$ となる。
 $4 \times \square + 4 \times \triangle = 20 \times 4 = 80$ と㊦の差より、
 $2 \times \square = 104 - 80 = 24$ $\square = 24 \div 2 = 12 \text{ (人)}$
 よって、問題1を正解した人は、 $12 + 14 = 26 \text{ (人)}$

4

- (1) 3列で1セット。
 $19 \div 3 = 6 \text{ (セット) 残り } 1 \text{ (列)}$
 1セットで正方形は $1 + 3 + 2 = 6 \text{ (個)}$ あるので、
 $6 \times 6 + 1 = 37 \text{ (個)}$

- (2) $30 \div 3 = 10 \text{ (セット)}$
 まわりの長さは、はじめとおわりの
 セットは、つなぎ目が1cmなので、 $3 \times 4 - 1 = 11 \text{ (cm)}$
 残りのセットは、つなぎ目が2cmなので、
 $3 \times 4 - 2 = 10 \text{ (cm)}$
 よって、 $11 \times 2 + 10 \times (10 - 2) = 102 \text{ (cm)}$



- (3) $(150 - 11) \div 10 = 13 \text{ (セット) 残り } 9 \text{ (cm)}$
 あまりの9cmをふやすには、
 1列ふやすと3cmふえ、2列ふやすと9cmふえるので、
 2列追加すればよい。
 よって、 $6 \times (13 + 1) + 1 + 3 = 88 \text{ (個)}$

5

- (1) $A \rightarrow C \rightarrow A$ と進むためにはサイコロの目が、
 1回目で、2か3のいずれかが出て、
 2回目で、4か5か6のいずれかが出ればよい。
 よって、 $2 \times 3 = 6 \text{ (通り)}$
- (2) Aで止まるためには2回投げて5個進めばよいので、
 (1)の場合か、(3個, 2個)と進む場合。
 4か5か6の目が1回、2か3の目が1回なので、
 $3 \times 2 = 6 \text{ (通り)}$
 (1)の場合とあわせて、 $6 + 6 = 12 \text{ (通り)}$
- (3) さいころを3回投げて10個進むことはできないから、
 Aで止まるためには3回投げて5個進めばよい。
 (1個, 1個, 3個), (1個, 3個, 1個),
 (3個, 1個, 1個), (1個, 2個, 2個),
 (2個, 1個, 2個), (2個, 2個, 1個)のいずれか。
 (1個, 1個, 3個), (1個, 3個, 1個),
 (3個, 1個, 1個)の場合
 1の目が2回、4か5か6の目が1回。
 $1 \times 1 \times 3 \times 3 = 9 \text{ (通り)}$
 (1個, 2個, 2個), (2個, 1個, 2個)
 (2個, 2個, 1個)の場合
 1の目が1回、2か3の目が2回。
 $1 \times 2 \times 2 \times 3 = 12 \text{ (通り)}$
 よって、 $9 + 12 = 21 \text{ (通り)}$

配点：各4点×25